



Welcome Blog

ホーム > 小田原周辺情報

箱根駅伝の中継2015

2015/1/11 2021/7/23 小田原周辺情報 編集



移動中継車
10年前(左)と現在(右)



iMacリブレース計画

■ 現状の課題

現在メインに使用しているiMacは、Early 2009のCore 2 Duo 2.66GHz、24インチ、メモリ 8GBですが、さすがに6年近く経過すると、あれこれ不満が出て来ます。特に気になる部分としては、

- OSをYosemiteにUpしてから、起動時間や終了時間が長く掛かる他、日本語入力/変換時等に微妙なモタツキ感あり
- Bluetoothのバージョンが2.1のため、最新OSデバイスとMacの連携「Handoff機能」が使えない (iMacの場合2012年式以降でないとかダメ)
- 購入直後に不良交換してもらった光学ドライブが何となく不調 (ディスクも入れてないのに、アクセスするような音が時々発生)

基本的には正常に動いていますが、残念ながら既に6年落ち (フルモデルチェンジで2つ前の型) のため、売却価格も1万円がいいところで、下取り金額を原価にするのは厳しい感じです。1万円程度で売るのはもったいので、将軍様に献上してもいいでしょう。

■ 次は何にする？

ここはいつものトレードオフ表を作成し、比較検討してみます。

	iMac	Mac mini	Mac Pro (中古 注4)
機種			
モデル	Late 2013	Late 2004	Mid 2010—Mid 2012
価格	¥138,800 (税別)	¥74,800 (税別)	¥15万円以上
CPU	2.7GHzクアッド Core i5	2.6GHzデュアル Core i5	3.2GHzクアッド Xeon
メモリ	8GB (増設不可)	8GB (増設不可)	6GB (注5)
HDD	1TB	1TB	1GB
モニタ	21.5inch	無し/23inch (注2)	無し/23inch (注2)
内部アクセス	× (注1)	△ (注3)	◎ (注6)
設置スペース	○	◎	△
追加購入品	—	DVI切替器 (注2)	DVI切替器 (注2)
トータルコスト	¥138,800 (税別)	約¥83,000	約16万円以上

[注記]

- iPad同様にモニタと筐体が両面テープでの接着構造のため、Kanattecによる内部アクセスはほぼ不可能
- Power Mac G5で使用している23インチChinema Displayを、DVI切替器を使って共用化
- ネジの取り外しで内部アクセスは可能だが、結構込み入った作業になる
- 中古品のため、構成や価格は暫定、但し将来のOS等のサポート期間を考えると、最低でも2010年型以降のものが必要。なおアルミ筐体のMac Pro場合はBluetoothのバージョンが2.1のため、iOSデバイスとMacの連携「Handoff機能」が使えない
- メモリがECCタイプであり、中古の入手性も低く高価
- メモリスロット及びHDD交換増設は容易に可能

候補1 Mac mini

サポート外で複雑な構造とは言え、ネジ分解出来るので、保証期間以降の方がーの故障にも対応出来ます。メモリもとらず8GB搭載されていれば何とかなるでしょう。また、Power Mac G5で使用している23インチChinema Displayを、DVI切替器を使って共用化できるのは、作業環境の向上が望めます。なんと言っても設置場所を選ばないのが嬉しい。一つ気になるのが、CPUのコア数の差によるiMacとの性能差です。Geek Benchでのベンチマークスコアを見てみると、iMacで2900/9000程度、Mac miniで2900/6000程度ようです。(前者シングルコア/後者マルチコアでのベンチマークスコア) これを見ると、マルチコアを利用する重めのソフトを使った際に、コア数の違いによりかなりの性能差がありそうです。

候補2 Mac pro

Power Mac G5とMac Proのアルミ筐体を2台並べるのは絵的に格好いいですが、そんなスペースなんて無いような……。でも、Mac mini同様、Chinema Displayを、DVI切替器を使って共用化できるので、本体の設置スペースが確保出来るような気も……。また今後のOSのサポートを考えると2010年型だとあまり余命が無く、2012年型を狙いたいところですがまだまだ高いです。でも性能、信頼性及び保守的には魅力的ですよね。今現在、Web編集作業用に2005年型のPower Mac G5を使っていてそう思います。

候補3 iMac

オールインワンで、今使っているiMacと置き換えるだけなので、設置等が一番簡単ですが、将来自分でHDDを交換するのはまず不可能、[リチウムボタン電池の交換](#)も筐体を開けないとダメ、財政難のKanattecとしては、購入後は5年以上は使い続けなければならない状況なので、保証期間以降の自身での修理が不可能に近いのは厳しいです。

■ 結論

現状のiMacが使えない訳でもなく、現状のiMacをSSD化して延命することも候補として考えられますし、現状のiMacの下取り価格がもう既に期待できない状況迄下がっているので、別に急ぐ必要はありません。でも急がない一番の理由は、もちろん予算不足ですね。[Appleの整備済製品 & 旧モデル新品](#)での格安Mac miniや、[日立キャピタルサービス](#)のMac Pro中古品をもう暫く観察してみましょう。

第91回 箱根駅伝の中継

■ 移動中継車 今昔物語

(左)2005年/ (右)2014年両方ともナンバーが1941、同じ車両のようです。

車両のアンテナ部分を拡大してみると、アナログ時代の2004年と現在ではかなり違いますね。Kanattecの撮影機材も、2005年当時は面角4.3、現在は16.9になってます。これも歴史を感じます。

■ 1/2 往路

昨年と比較して、中継車の編成が変わりました。(3号車が変わってます)

小田原の状況	元旦午後の雪が、屋根の上や日陰にはまだ残っていますが、道路は凍結防止剤が撒かれた様子ですが、既に乾いています。
酒匂川固定カメラ今回	このカメラに背を向け、撮影ポジションを確保しました。結果、これ迄の最高の回数、映してもらうことが出来ました。
先導車	昆虫的な光沢のクラウン。購入するにはかなりの度胸が必要な感じです。
空撮ヘリコプター	お約束の酒匂川を渡る中継1号車から箱根の山へパンをする空撮ヘリがスタンバイしています。
中継1号車	いつものマイクロバス型です。この後ろに報道用カメラマンを荷台に積んだトラックが追走していますが、ランナーとの距離がかなり詰まっており、走りにくそうでした。
トライク(黄色)とバイク(アナウンサー)	平地は風も無く暖かそうですが、これからの箱根はまだ雪が残っており、キツイお仕事ですね。
ラジオ放送車両1台だけで、どのようにレース全体を実況しているのでしょうか？	日テレさんと業務提携し、中継車の映像を見ながらラジオ用の実況している？
中継3号車	昨年迄の黒のアストロに代わり、初登場(?)の中継車両です。
トライク(ピンク)とバイク(アナウンサー)	

■ 1/3 復路

往路の車両編成と同じです。

中継1号車
トライク(黄色)とバイク(アナウンサー)
中継3号車
ラジオ放送車
トライク(ピンク)とバイク(アナウンサー)

kanattec 編集

関連記事



ニノミヤ・タカノリさんを訪ねて

ジャーニズ事務所の方ではありません。世の中の皆さんの多くは、「ソントクさん」とか「キンジロウさん」とさんとしてご存じの「二宮尊徳さん」です。お名前の正しい読みは「タカノリさん」だそうです。

[記事を読む](#)



24時間マラソン スタート地点探索活動、他

24時間マラソン スタート地点探索活動 ことしの24時間マラソンも、小田原どころか、神奈川県はカスリもしなかったようです。み...

[記事を読む](#)

小田原周辺の謎(19) 新田

本日のお話は、新しい田んぼ「シンデン」です。 ■ 小田原にある2つの新田 小田原市内には2つのエリ...

[記事を読む](#)

小田原の謎(5)：山王川は蛇行していた

別に謎ってことでもないのですが、ご近所を流れる山王川は、昔クネクネと蛇行していました。

[記事を読む](#)

大雄山線

足柄平野の最高クラスのパワースポット「大雄山 最乗寺」。このお寺さんへの参拝客を運ぶため作られた大雄山線は、今では12分間隔で運行し、駅間...

[記事を読む](#)

小田原の謎(12) 森戸川と関口川は2回交わる

足柄平野の東の森、国府津付近で相模湾に注ぐ森戸川に関わる謎。 GoogleMapで流路を追っていたら、森戸川の支流の一つ関口川は、森戸川と2...

[記事を読む](#)

イオンタウン→ジョイフル本田へ変更希望

久野のJT跡地のイオン、2024年春に開業なんて話もありましたが、2023年末時点で工事が始まる気配もありません。 付近の交通の難所...

[記事を読む](#)

小田原の謎(6)：鴨宮の台地

謎というわけでもないのですが、鴨宮は結構昔から大地状になっているようです。

[記事を読む](#)

24時間マラソンの中継

スタート当日 8/28 昼過ぎ・・・ ネットの追跡サイトにて、茅ヶ崎市柳島にて確定判断が出たようです。小田原周辺調査はこれにて終了と...

[記事を読む](#)

Discover 小田原周辺(7) 仙了川の源流を訪ねて

狩川の支流である仙了川、GoogleMapでみると小田原市曾比から開成町に入ったあたりで途切れています。開成町みなみの新興住宅街に流れているのは見たことあるので、その先はどこまで続いて、どこが源流なのでしょうかと？

[記事を読む](#)

← iMac (Early 2009) そろそろ買い替えるってか？

→ 新台入替 新装開店 iMac PCリブレース

コメントをどうぞ

kanattec としてログインしています。 [プロフィールを編集します](#)。 [ログアウトしますか？](#) ※ が付いている欄は必須項目です

コメントを送信